

大岡の風3月



令和8年2月28日
横浜市立大岡小学校
TEL (711) 0818
FAX (713) 3563

—春— 旅立ちの季節に

校長 馬渡 照代

毎年子どもたちが楽しみにしている「大岡文化祭」が、2月20日に開催されました。多くの保護者・地域の皆様やご指導いただいた専門家の皆様が来校され、子どもたちは活動の成果を張り切って発表したり、取り組んできた活動を堂々と披露したりして各会場は大いに盛り上がりました。一緒に活動に参加したり、熱心に発表を聞いたりしてくださった皆様、本当にありがとうございました。

さて、今年度も残すところ16日、6年生は、あと13日もすれば卒業式を迎え、大岡小学校を巣立っていきます。6年生は、5日からいよいよ卒業式練習が始まり、下学年は、卒業式に向けて心一つにして準備を進めていきます。既に、卒業式に先駆けて仲よしグループごとに行う「6年生を送る会」の準備を、5年生が中心となって行っています。6年生に贈るためのメッセージカードを準備したり、6年生と一緒に楽しむ遊びを考えたりするなど、5年生は大忙しです。更に、3月に入ると、3回に渡って行われる仲よしグループでの話し合いをリードし、下学年にカードの書き方を指導したり、役割分担を決めたりします。それが終わると、最後に入念にリハーサルをして、18日の当日を迎えます。

このように、5年生は、1年間中心となって大岡小学校を引っ張ってくれた6年生に代わって、仲よしグループのリーダーとなって活躍しています。日頃から6年生の活躍を目の当たりにしてきた5年生ですので、「これからは自分たちの番だ。」と、張り切っていることがよく分かります。この調子で、4月からも最高学年として大岡小学校を支え、多くの場面でリーダーシップを発揮してくれることを大いに期待しています。

そして、3月19日には、114名の6年生に卒業証書が手渡されます。子どもたちは、最高学年として色々な場面で下学年の子どもたちをリードし、「大岡小学校の大黒柱」として期待に応える活躍をしてくれました。特に、スポフェスを盛り上げたり、委員会活動がスムーズに運営されたりしたのは、6年生の支えとリーダーシップがあったからこそです。子どもたちにとっても、この1年間リーダーとして活躍できたことで、大きな自信を得たことと思います。そんな6年生が卒業してしまうのはとても寂しいことですが、子どもたちが夢と希望をもって進学できるように、全校児童、教職員一同心を込めて、卒業をお祝いしたいと思います。

今年度も、授業中に各クラスを回って子どもたちの様子を見てみると、先生や友達の話をしっかり聞いて考え、活発に発言する姿をよく見かけました。本校の子どもたちは語り合うことが大好きで、授業中間き応えのある話し合いをよく展開していますが、この時期になるとその内容がとても豊かになっています。また、課題について諦めずに探求したり、ICT機器を学習の中で上手に活用したりしている姿を見てみると、こうして皆1年かけて立派に成長していくのだな、ということを実感します。2年生ならば2年間の、3年生ならば3年間の、そして、4年生、5年生、6年生それぞれが過ごした学校生活分の積み重ねが、今の子どもたちの成長に繋がっているのだと思うと、私達教職員も身が引き締まる思いがします。

学校生活で子どもたちは、分かることの喜びだけでなく、失敗したことの悔しさを味わうこともあったと思います。「失敗は成功のもと」とよく言いますが、子どもたちには、上手いかなくても失敗しても諦めずに続ける、挫けないで挑戦する、そうすることでできるようになることがある、ということこれから先もたくさん味わって実感して欲しいなと思います。そして、卒業や進級を前に、ひとり一人が自分のことを振り返り、努力や成長を確認し、次への意欲に繋げて欲しいと心から願っています。

最後になりますが、保護者の皆様、地域の皆様には、1年間、大岡小学校の子どもたちを見守っていただくと共に、本校の教育方針にご理解とご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。これからも私たちは、子どもたちの健やかな成長のために努力を重ね、誠実に歩んでいく所存です。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。